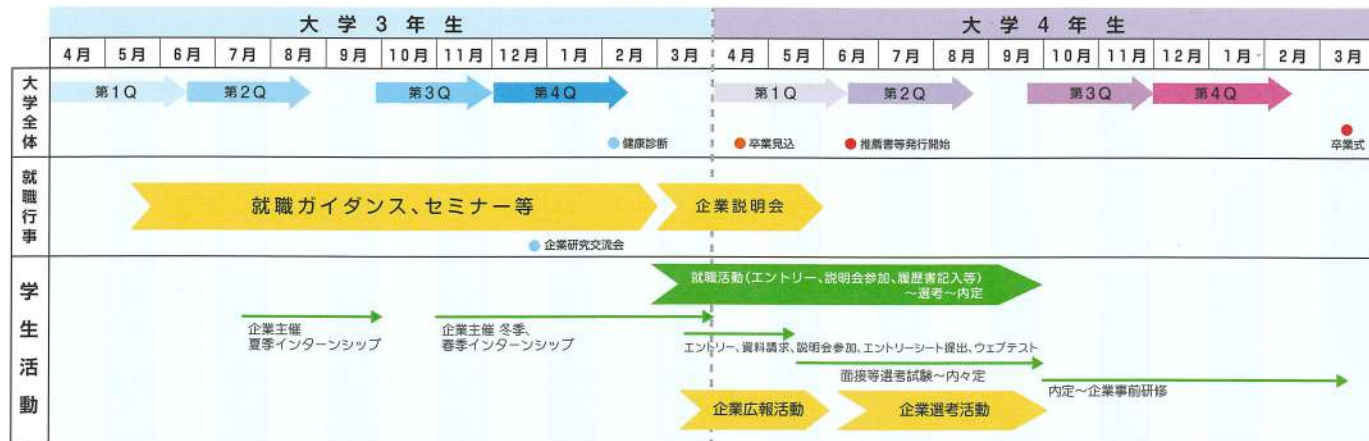


■就職支援

少人数のメリットを活かし、学生の個性と希望を尊重した進路指導を行うため、全教員が指導に携わっています。OB・OGの交流会や就職試験対策講座、学内合同企業説明会など就職セミナーも数多く実施(約20回)しています。



※学生活動は近年の実績状況をふまえ、社会良識に基づいて、おおまかな流れを示したものです。



就職セミナー



企業研究交流会



キャリアセンター

■求人申し込みについて

■求人、学生に関する紹介等

求人のお申込は、本学所定の求人申込票(ホームページからダウンロード可)にご記入の上、会社案内等を添付してお送りくださいようお願い申し上げます。なお、個人情報への配慮をお願い申し上げます。

本学への求人票の受付や求人関係の各種お問合せについては、下記までお願い申し上げます。

■各種関連書類の発行について

関連書類として以下のものはそれぞれ、原則、学生が4年次に進学した年度の4月下旬以降の発行となりますので、ご了承ください。

○卒業見込証明書 ○健康診断証明書 ○成績証明書

■採否のご連絡のお願い

本学学生の貴社への採用選考の結果につきましては、学校推薦、自由応募、その他の方法を問わず、学生本人及び就職・インターンシップ係にご通知くださいますようお願い申し上げます。

交通アクセス

■東京より

JR上野駅からJR高崎線吹上駅まで約1時間
JR新宿駅からJR高崎線吹上駅まで約1時間

■横浜方面より

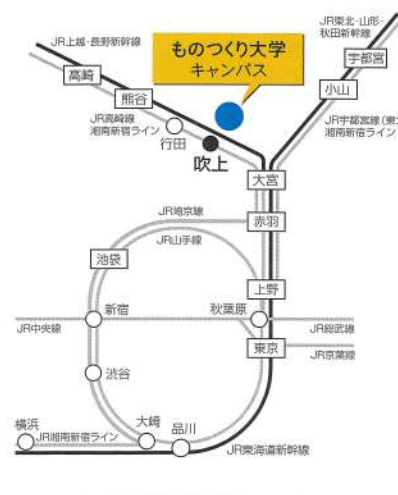
JR横浜駅からJR高崎線吹上駅まで1時間30分

■大宮方面より

JR大宮駅からJR高崎線吹上駅まで約30分

■JR高崎線吹上駅より

徒歩約15分
バス約3分
①前谷経由「ものづくり大学前」下車
②佐間経由「ものづくり大学入口」下車



お問合せ先

ものづくり大学
学生課就職・インターンシップ係

〒361-0038 埼玉県行田市前谷333
TEL.048-564-3818/FAX.048-564-3201
E-mail/shushoku@iot.ac.jp

ものづくり大学
INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS

ものづくり大学
求人申込みのお願い



ものづくりの明日を担う
人材を養成します。

採用ご担当者の皆様へ



ものづくり大学の基本理念の第一に、「ものづくりに直結する実技・実務教育の重視」があります。現場を理解・重視し、現場と連携できる技術者となるための教育を行っています。強い技術はそのような姿勢と知見を持つ技術者から生まれると考えます。本学では実務経験豊富な教員をそろえ、基本となる技術・工学の教育と並行して、多くの実習や長期インターンシップを行うことで、「真に実践的な技術者」を育てています。

多くの工科大学が近年このような実践的教育に舵を切っていますが、本学はその「本気度」と教員陣と設備を含む「カリキュラム」において他の追随を許さないと自負しています。卒業生が高い評価をいただいていることは、我々にとって大きな自信となっています。

設計開発でも生産技術でも、ものづくりのどのような場面にあっても本学卒業生は地力を発揮してくれるはずです。ぜひ貴社におかれましても採用をご検討くださいますようお願いいたします。

ものづくり大学
教務長

田尻 要



技能工芸学部

“徹底した実技+理論”

特色あるカリキュラム

▶「実技・実務重視型」の授業

本格的な実習・実験に理論を加えた実学重視型プログラムです。

▶ものづくりに強い教授/講師陣

企業出身の教員が約6割、実習では各界のプロ、エキスパートが指導にあたります。丁寧な指導のもと、社会で即戦力となる実力が身に付きます。

▶長期インターンシップ

長期インターンシップ(40日間)を複数年次で実施しており、大学で学んだ知識や技術をより実践的なものにすることができると同時に、将来の進路決定に大いに役立てることができます。

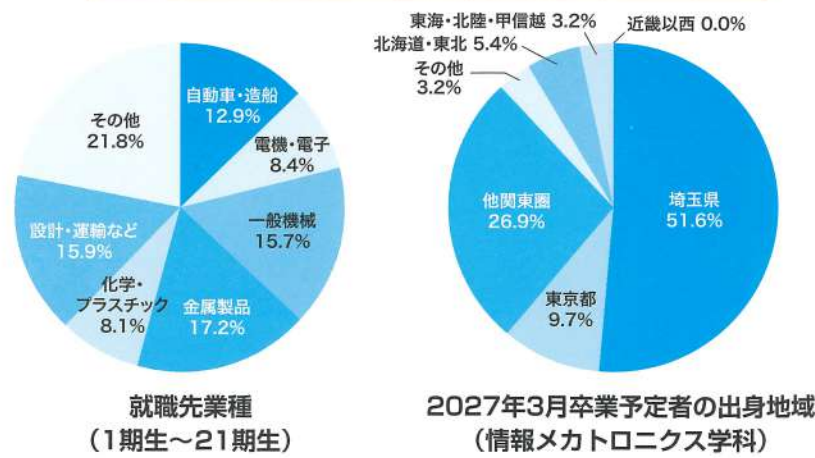
▶わが国トップクラスの充実した設備

充実した機器やソフト、設備が揃っています。授業以外の課外活動で設備を自由に使えるのも本学ならではの。



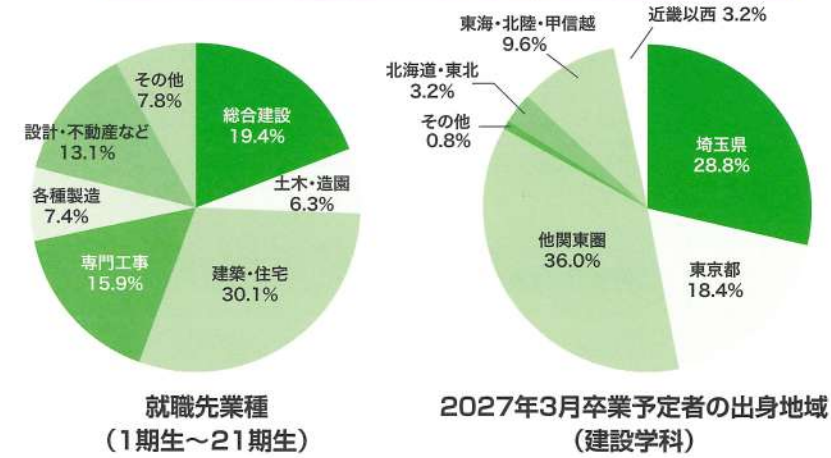
情報メカトロニクス学科

(機械、電気・電子、情報分野をトータルに学びます)



建設学科

(建築、土木、環境分野をトータルに学びます)



学生の声：情報メカトロニクス学科



ボールペン等製造業内定
情報メカトロニクス学科(2026年3月卒業)

若井 渉 睦

私は、ものづくり全般に興味があり、入学前から多くの人を手元から支えることのできる文具メーカーに就職したいと思っていました。そこで、実習が多く、経験が豊富にできることや就職する際のサポートが手厚い本学に入学することを決めました。

40日間のインターンシップでは、設計から製造・検査まで一通りの作業を経験し、ものづくりには多くの人が関わっており、人との繋がりが大事であると体感できました。

就職活動では、就職セミナーやキャリアカウンセラーとの相談などのサポートがあり、筆記具メーカーから内定を頂くことができました。卒業後は、学んだ知識や技術を活かし、日常生活には欠かせない「かく」を支えるエンジニアとして、社会に貢献していきたいです。

学生の声：建設学科



総合建設業内定
建設学科(2026年3月卒業)

佐々木 望

実習で理論を学ぶだけでなく実践することで知識や技術を会得できると考え入学しました。1年次に基礎を学び、2年次の40日間のインターンシップを経て専門性の高い講義を受け、適性や興味があるものを知り現実的に将来を考えることができました。

研究室に配属後は、実験にあたり供試体の製作を段取りや発注から行うことで責任を負ってものづくりをする良い経験となりました。また、作業をするうえで人との関わり方や考え方についても学ぶことができ、教授からは日々細やかに熱心にご指導頂き、人として大きく成長できた2年間だと思います。

就職活動については3年次の春から定期開催される就職セミナーや模擬面接講座、毎年の企業交流会のおかげで就職を常に意識していたため、着実に準備を進めることができました。

卒業後は施工管理として大好きな土木工事に携われることが待ち遠しく、一流の技術者になるべく努めていきます。